



大阪市立 東田辺小学校

- 所在地 東田辺2-14-6
- 電話番号 06-6691-5671
- HPアドレス <https://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e741693>
- 校長 西浦 博久
- 標準服 あり
- 集団登校 あり



学校概要

- 校訓「仲良く 明るく 力いっぱい」
- めざす子ども像「感じ、考え、表現する子 自分も、みんなも思いやる子 すこやかで、たくましい子」

東田辺小学校は6月10日で84周年を迎えました。本校には、地域の方々に作っていただいたビオトープがあります。今年度5月には2匹の蛍の成虫が見つかりました。これまでの取り組みの成果もあり、自生している可能性に子ども達も大興奮です。6月上旬には「ほたる鑑賞会」、「ほたるの夕べ」を行い、たくさんの人が楽しいひと時を過ごします。

運営に関する計画

本校では、「感じ、考え、確かで豊かに表現することを通して、共に分かり合い、高め合おうとする子どもを育てる。」を学校教育目標として、人間尊重の精神を基盤とした安全・安心な教育の推進、学力・体力の向上に取り組んできた。教科担任制を導入するなど教育環境の充実にも力を注いでいる。

【安全・安心な教育の推進】

- いじめ・問題行動・不登校・児童虐待への取り組み
- 豊かな心を育成する教育の推進
- ビオトープを活用した自然とのふれあいや、活発な児童間交流による情意面の涵養

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 学力の向上
- 教科横断的に学ぶ探究活動
- 体力・運動能力の向上のための取組の促進

【学びを支える教育活動の充実】

- ICT機器活用促進
- 教職員の働き方改革の促進

児童数・学級数

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
児童数	50	46	58	47	48	47	296
学級数	2	2	2	2	2	2	12
特別支援学級							5

全国学力・学習状況調査結果（令和6年度）

※全国・大阪市の平均についてはP12を参照

	国語	算数
平均正答率(%)	62	63

【国語】

とりわけ内容で見ると、「読むこと」に関する課題が大きい。本調査の中では、人物像を具体的に想像したり、登場人物の相互関係や描写を捉えたりすることが難しかったようである。普段の授業の中でも、協働的な学びはもちろん大切にしながら、かつ自分の考えを必ず持たせたい。「読むこと」に関しては、登場人物にスポットをあて、人物についてまとめたり、絵を描いたりする時間を設けるなど、個々が具体的に内容を想像できるようにしたい。

【算数】

算数科の分布グラフは、やや中央寄りではあるが、全国・大阪府の分布と類似している。低正答率の児童の底上げができれば、更に近づけることができる。内容を見ると、「数と計算」の不正答が多い。とりわけ、問題場面の数量の関係を捉え、立式することが難しかったようである。これは、数の扱いよりも問題文章の理解に関係していると考えられる。専科制度の導入も進めてはいるが、習熟度別や少人数指導を行い、とくに「数と計算」領域の学力をつけていきたい。

全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果（令和6年度）

※全国・大阪市の平均についてはP12を参照

種目別	種目	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
平均値	男子	18.58	21.58	32.95	39.42	53.00	8.98	140.11	23.79	54.84
	女子	18.78	20.43	36.09	39.22	43.17	9.62	131.00	12.91	55.00

男女ともに体力合計点は大阪市・全国平均値を上回る結果となった。特に男女共に20mシャトルランにおいては、大阪市・全国平均を大きく上回る好成績となった。一方で立ち幅とびにおいては、男女ともに大阪市平均を大きく下回る結果となり、課題が明確になっている。男子においては50m走やソフトボール投げでも平均値を大きく上回っている。女子においては握力や50m走で平均値を上回っているものの、長座体前屈やソフトボール投げなどでも平均値を下回る結果となっている。質問紙調査からは、男女ともに運動は好きであり、大切なものであるという認識は持っており、地域のクラブチームで活動している児童も多い。そのこともあり、週当たりの運動時間も平均値より多く、60分未満の児童は平均程度である。朝食の摂取率も高く、家庭の力も寄与していることがうかがえる。保健の学習により、「運動、食事、睡眠」の大切さは理解しているが、それらに気を付けた生活を送れていると自覚している児童は少ないことが今後の課題である。

学校の沿革

昭和17年 4月10日	大阪市立東田辺国民学校開校式 (本校のはじまり)
昭和22年	大阪市立東田辺小学校となる
昭和54年	校舎竣工記念式典
昭和63年	講堂兼体育館改築竣工
平成 4年 2月	創立50周年記念式典
平成10年12月	ビオトープ「希望の泉」 竣工
平成13年12月	創立60周年記念式典
平成23年11月	創立70周年記念式典
平成29年 8月	エレベーター設置工事開始
平成30年 2月 5日	エレベーター完成
令和 2年 3月	校舎建て替え工事開始
令和 3年 3月	新校舎竣工
令和 3年11月	創立80周年記念式典

ICT 教育推進・協働学習ツール

一人一台端末を普通の授業や家庭学習などで日常的に活用しています。デジタルドリルを活用して、個別に最適な問題に挑戦したり、協働学習ツールで児童同士で考えを共有したりして学習を進めています。



学校の紹介

本校には、地域の方々に作っていただいたビオトープと希望の泉があり、児童たちの憩いの場所となっています。学習中や休み時間には、たくさんの児童が生き物の観察をする姿が見られます。



子どもたちの主体的な学び

探究的に学ぶ

ホテルが光を発するのは、なぜだろう？

商店街にある子ども食堂って何するところ？



身の回りの自然や地域の課題に目を向け、実際に見たり聞いたり調べたりして、自分たちで課題を解決しています。

自分たちで創り出す

食品ロスを減らすための対策は、どこが共通してる？

このアドバイスは、わかりやすいな。メモしておこう！



課題を解決するために、学習に必要な道具や思考の方法を自分たちで決め、自分たちで実行し、自分たちで学習を振り返って、学びを主体的に進めています。

地域清掃・防災について学ぶ日

大阪マラソン“クリーンアップ作戦”にあわせ、地域の方々と公園などを中心に地域の清掃活動を行います。

また、「防災について学ぶ日」では、消防署や警察署、区役所そして地域と共に減災・防災学習に取り組んでいます。



他者のために学ぶ

わたしの作ったおもちゃ、6年生楽しんでくれるかな？

町たんけんでわかったことを4年生にわかりやすく伝えたいな！



自分たちが学習したことは他者のために役立てることができるといふ思い(情意面)を大切に、「他者のために」学んだことを役立てることを学習のゴールとして、自分たちの学びを深めています。